

平成 28 年度租税教室実施

平成 28 年 6 月 22 日(水)、宮津・与謝地区租税教育推進協議会より、税理士の山添謙三様を講師としてお招きし、「平成 28 年度租税教室」を実施しました。生徒それぞれが税に対して改めて向き合う良い機会となりました。



[生徒感想文より(抜粋)]

- 税を払う時はすごく嫌だが、後のことを考えると税を払うことの大切さと重要性が分かる。この租税教室を終えて、税に対する見方が分かった。
- この授業を受けるまでは正直税金なんていらんし、払いたくないと思ってたけど、私達のために、働いたお金から税金として国に出してそれが授業料になっていると思うと、とてもありがたいと感じたし、自分も国のためになるように税金を納めたいと思った。何のために払っているか分かったら、嫌だという感情も消えて、誰かのためになるといいなと考えることが出来ました。
- 税金がどこで必要で、それが本当に無駄なく使われるかを考えていきたいし、もっと詳しく知って、これから悩まないようにしたいです。